

平成20年12月24日

保護者様

京丹後市立田村小学校
校長 久下 多賀子

冬休みを迎えるにあたって

年の瀬もいよいよ押し迫り、保護者の皆様におかれましては気ぜわしい日々をお過ごしのことと存じます。

さて、明日から子ども達が楽しみにしている冬休みとなります。学校を離れた14日間の生活の中で、地域や家庭の一員として、社会行事や自然に親しませ、豊かな人間性を育む有意義な機会としていただければと願っています。

児童会や学級では冬休みの過ごし方について話し合い、きまりや目標も作っています。保護者の皆様も子ども達と確認していただくと有り難いです。

冬休みは、年末・年始の行事や仕事が多く、人と人の触れ合いが豊かになる反面、忙しさのため子ども達を放任してしまいがちな休みでもあります。子ども達にとって安全で楽しく有意義な冬休みになりますようよろしくお願いいたします。

生き生き笑顔で学ぶ子に育てよう！	
～家庭で取り組んでいただきたいこと～	
生活習慣の確立を	早寝・早起き・朝ごはん
家庭学習の習慣を	家庭学習の時間 (学年に応じた時間を確実に)
	テレビを消して学習をする
家族の一員としての役割を果たす	
自分の仕事をやり切る	

学校では次のように指導しています

- 子ども達に安全な暮らしを
 - 見知らぬ人に誘われても決してついていかない。
 - 交通事故にあわないよう、道路上の遊び、自転車の乗り方等に注意する。自転車に乗る時はヘルメットを着用する。
 - 危険な遊びをしないよう、考えて行動する。
 - 外出する時は、必ず行き先、帰宅時刻を家の人に告げる習慣をつける。

- 基本的な習慣を大切にし、健康な生活を
 - 学年に応じた『自分から、自分で』の生活態度を大切にし、規律生活の中で、生活のリズムを大切にする。
 - 健康に気をつけ、手洗い・うがい等をしっかりする。
 - 寒さに負けないで、縄跳びをしたり、天気の良い日は外で遊んだて健康な体づくりに努める。
 - 1・2学期に実施した健康診断をもとにして、必要な場合は治療ける等、休み中に体調を整える。
 - むだづかいをせず必要なものだけを計画的に買うようにさせる。
- 習慣を大切に学習を
 - 無理のない学習計画をたて、決めたことを必ずやりとげる。
 - 2学期に学習したことを復習する。
 - 読書や書き初め等を進んでする。
- 家庭の一員としての自覚を
 - 家族団らんの時間を大切にする。
 - 自分のことは自分でする習慣をつける。
 - 家族の一員として、家族の仕事の様子を見て、学年に応じた仕事担する。(自分の決めた仕事は、最後までやり遂げる努力をする。)
- 地域の子どもの生活
 - たくさんの友達と遊ぶようにする。
 - 友達の家に行った時、また帰る時にはあいさつをする。
 - 地域の人々にも、明るく元気なあいさつをする。
 - 地域の行事に積極的に参加する。
- その他、何かあったとき
 - 万一、交通事故、病気、けが等があった場合には、すぐに学校かにお知らせ下さい。

児童会でも子ども達で決めたきまりを出しています。合わせて御承知ください。